

2019年3月14日

関係各位

野村キャピタル・パートナーズ株式会社

## 株式会社プラスアルファ・コンサルティングの株式取得について

野村キャピタル・パートナーズ株式会社(代表取締役社長:前川雅彦、以下「当社」)は、当社が運営・管理する野村キャピタル・パートナーズ第一号投資事業有限責任組合を通じ、株式会社プラスアルファ・コンサルティング(代表取締役社長:三室克哉、以下「PAC」)普通株式を取得しました。取得額と出資比率は非公表です。

PACは、2006年の創業以来、高度なテキストマイニングの技術を用い、7年連続国内トップシェアを誇る顧客の声を見える化する「見える化エンジン<sup>※1</sup>」、顧客情報や購買履歴等の分析から購買につながるマーケティングツール「カスタマーリングス<sup>※1</sup>」により、2,000社を超える企業のマーケティング業務やビッグデータ活用を支援しています。また、2016年にはテキストマイニングの技術とマーケティングで培った知見を人事領域へ適用することで「科学的人事」を推進する画期的なタレントマネジメント<sup>※2</sup>システム「タレントパレット<sup>※1</sup>」を開発、提供しています。働き方改革や少子化に伴う人材獲得難を背景に、日本における人材の最適配置、育成、離職防止などが注目されるなか、HRテック<sup>※3</sup>やタレントマネジメント市場の急速な拡大が見込まれます。

当社は今後も、野村グループの自己資金を活用したエクイティ等の資金提供と、人的な支援を含むさまざまなソリューション提供やお客様との協働を通じて、多様化・複雑化するお客様のさまざまな課題の解決と事業成長の実現をサポートしていきます。

※1 PACホームページをご参照ください。<https://www.pa-consul.co.jp/corporate/product.html>

※2 従業員の「タレント」(英語で能力・資質・才能の意)やスキル、経験値といった情報を一元管理することによって組織横断的に戦略的な人事配置や人材開発を行う取り組みのことです。

※3 人工知能やビッグデータ解析といった先端技術を駆使して、採用・育成・評価・配置など人事業務の効率化と質の向上を目指すサービス全般を指します。

以上